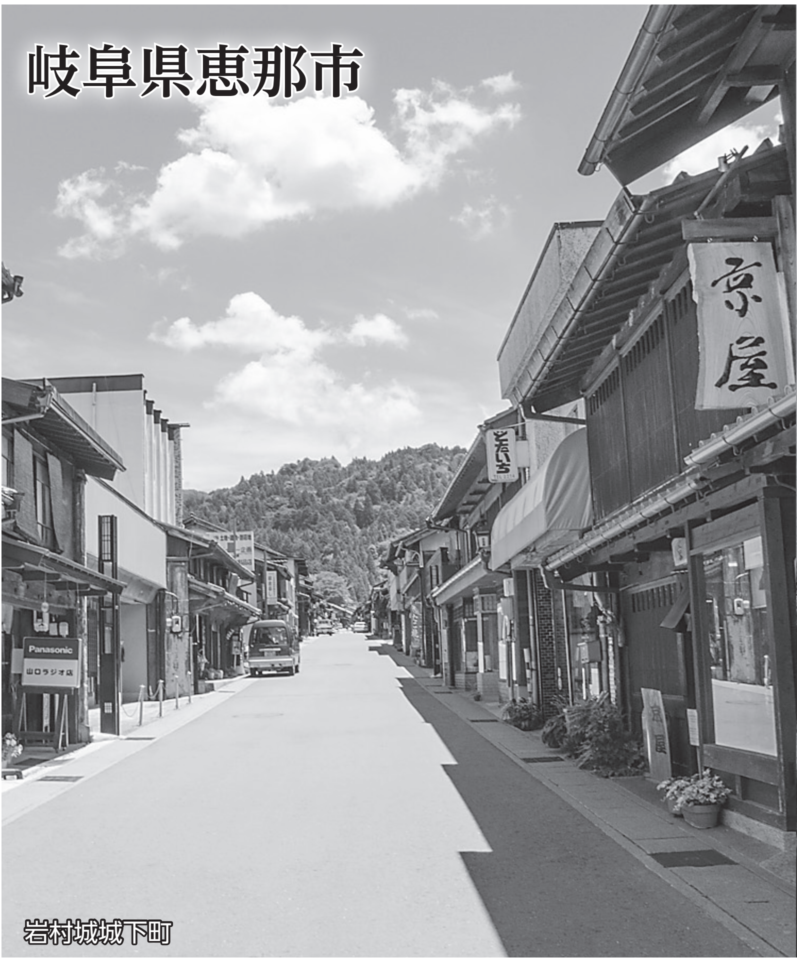


岩村城城下町

奇岩断崖が続く越前海岸

大給松平氏ゆかりの越前町と恵那市

友好都市の提携から20年

西尾市は、平成10年に福井県越前町（旧朝日町）、岐阜県恵那市（旧岩村町）と友好都市提携を結びました。いずれも江戸時代中期から明治時代にかけて西尾藩主を務めた大給松平氏とゆかりのあるまちです。提携20周年を機に、西尾市とのゆかりやこれまでの交流を紹介します。

問秘書課秘書担当（☎65・2171）

越前町

越前町ってどんなまち?

越前町は、福井県の北部に位置し、西は日本海に面し、北は福井市、東は鯖江市に接しています。西尾市と友好都市提携を結んだ旧朝日町を含む3町村と平成17年に合併。沿岸部から北部にかけて500メートル級の山々が連なっています。沖合は魚介類の宝庫で、「越前がに」は特に有名です。今年の9月には農林水産省の地理的表示（GI）に登録されています。越前海岸は、水仙の日本三大群生地の一つとして知られ、冬には青い空と海をバックに越前水仙が一面に咲き誇ります。

西尾市とのゆかり

明和元（1764）年、山形6万石藩主の松平乗佑（のりすけ）（大給松平第11代）が西尾に国替えされました。しかし、西尾周辺では2万7000石しか領有できず、幕府直轄地の越前国丹生郡などを飛び領地として加えました。以後100年余り5代にわたり西尾藩主が越前領を統治。旧朝日町には、西尾藩士が眠る実相寺や、藩士が山門を寄進した八坂神社など、西尾藩統治の面影を残す場所が点在しています。

八坂神社

西尾市との交流

　行政や民間交流団体が、バスツアーや親善ゴルフ大会など多彩なイベントを通して交流しています。今年の5月には、越前・西尾友好の会「古道を歩こう会」の皆さんが、越前町から西尾市までの220キロメートルを、約1年半（通算9日間）かけて歩き、無事に踏破しました。1月に開催する「越前町交流&越前がに堪能日帰りバスツアー」の参加者を現在募集しています。詳しくは秘書課秘書担当へお問い合わせください。

「古道を歩こう会」の皆さん

恵那市

恵那市ってどんなまち？

　恵那市は、岐阜県南東部に位置し、東は中津川市と長野県、南は愛知県に接しています。西尾市と友好都市提携を結んだ旧岩村町を含む5町村と平成16年に合併。周囲を山に囲まれ、山あいには木曽川や矢作川が流れるなど、豊かな自然があふれています。また、3万石の城下町として800年の歴史を持つ旧岩村町は、古い町並みや旧跡が今なお残っています。最近ではNHK朝の連続テレビ小説「半分、青い。」の舞台として話題を集めました。

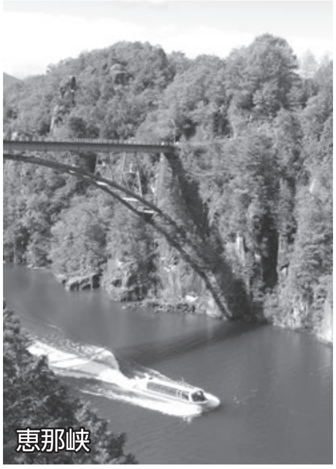
岩村城址

西尾市とのゆかり

　慶長6（1601）年、日本三大山城の一つ岩村城の城主に松平家乗（いえのり）（大給松平第6代）が就任しました。跡を継いだ乗寿（のりなが）は国替えされますが、後に子孫がそれぞれ西尾城主、岩村城主となり、以後明治維新まで大給松平氏が世襲して統治しました。旧岩村町には、家乗が建立した松平家菩提（ぼだい）寺盛巌寺など大給松平氏ゆかりの文化財が多く残っています。

西尾市との交流

　互いの歴史や文化を継承しながら、行政や民間交流団体が交流しています。「西尾・岩村友好の会」が中心となり、西尾城址や岩村城址で薪能鑑賞や歴史散策バスツアー、記念植樹、歴史講演会など、友好都市提携から変わらぬ交流を行っています。


恵那峡

その他の友好・姉妹都市

吉良家と関係の深い上杉家の城下町

山形県米沢市

　山形県の最南端で、福島県との県境に接しています。夏は高温多湿で冬は寒さが厳しく、特別豪雪地帯に指定されています。万治元(1658)年、米沢藩主上杉綱勝の妹三姫が吉良上野介義央に嫁いだのを機に、強い絆で結ばれた旧吉良町と米沢市。西尾市は平成25年、市制60周年を機に友好都市提携を結びました。互いに物産展やイベントに参加するなど、交流を深めています。

米沢市雪灯篭まつり

雄大で美しい海岸線が魅力

ポリルア市

　ニュージーランドの北島にあり、首都ウェリントンからは車で約20分。冬でも気候が比較的温暖で、広大な土地を利用した農業と交通の利便性を生かした工業が盛んです。雄大で美しい海岸線はアウトドアに最適で、レジャーにも力を入れています。平成５年に姉妹都市を提携。市国際交流協会が中心となり、市内の高校生がポリルア市へホームステイするなど交流を進めています。

ポリルア市の美しい海岸線